

# 学校だより

No. 15 青梅市立第三小学校  
校長 八木 慎一

令和6年3月25日

青梅市大門 2-317 電話 0428-31-7266 学校HP <https://www.city.ome.tokyo.jp/school/daisan/-e/>

## 心のふるさと

校長 八木 慎一

今日、3月25日の修了式をもって、今年度の教育活動は終えることとなります。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対して多大なご協力とご支援を賜り、誠にありがとうございました。

さて、三小スポーツDAY（運動会）、音楽会等の学校行事、なかよし班（縦割り活動）、クラブ、委員会活動など、学校生活の様々な場面で、いつも全校のリーダーとして頑張り、活動してくれていた6年生が、22日の卒業式を最後に、本校を巣立って行きました。

子どもは、地域の自然・文化などの環境、そして人の愛情で育ちます。けんかをして仲直りすることで、人との関わり方を学びます。自分の思い通りにならないことがあってこそ、我慢する心も育ちます。学校は子どもたちにとっては社会そのものです。こうした子どもの育ちの根底になくてはならないものは、ご家庭の愛情による安定感、安心感をもたせることです。子どもは、自分は愛されているという安心感からさらなる自信や意欲をもち、自分や身の周りの人のもつよさに気付いて、大切にしようとしみます。そして、このことが好ましい人間関係を構築していく基礎となるのです。

家庭は子どもの活力源です。子どもは学校で友だちと共に遊び、共に競い合い、自分への自信を深めていく中で成長していきます。このとき、ご家庭で深い愛情を受け「家族の絆」を強めてきた経験が、強固な土台として働きます。

特に6年生には卒業というこの機会に、こうした家族の絆があったからこそ、6年間小学校に通い続け、磨き合い、成長することができたんだという、自覚と感謝をもってほしいと思います。ご家族の皆様の支えや励ましがあってこそ、毎日少しずつ成長を積み重ね、卒業できるのです。

子どもたちにとってのふるさは青梅であり、この青梅三小です。そして、その根底は、安らぎのふるさとであるご家庭です。第三小学校で学んだこと、歴史と文化のまち青梅で育ったことを誇りにして、いつまでも力強く進んでほしいと願っています。

最後になりますが、今年度の本校の教育活動を実施するにあたり、保護者の皆様、地域および関係諸機関の皆様からご支援・ご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 春休みの生活について

学年が上がると共に行動範囲が広がることもあるかと思いますが、特に下記のことについては、各ご家庭でもう一度確認してください。（「春休みの過ごし方について」抜粋）

- テレビ・ゲームは時間を決めてやり過ぎないようにする。
- 出かけるときは、家の人に「だれと」「どこへ」「何をしに」「何時ごろ帰る」を伝える。
- 交通ルールを守って、自転車に乗りましょう。自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる。
- よその家の敷地に入らない。よその家のものには手を触れない。
- 金銭の貸し借りは絶対にしない。おごったり、おごられたりしない。
- 不審者を見かけたとき、交通事故にあったときは、まず警察に連絡をしましょう。

## 安心安全メールについて(再掲)

現在登録されているデータは個人情報保護の観点から 4 月 8 日に全削除します。4 月 9 日以降に改めての登録をお願いいたします。

### 【タイムスケジュール】

- |               |                               |
|---------------|-------------------------------|
| 4 月 8 日 18 時  | 登録アドレスを全部削除                   |
| 4 月 9 日       | <u>登録手続き案内の配布</u> ⇒ 各家庭でメール登録 |
| 4 月 10 日～12 日 | 登録確認のためのメールを配信（3回）            |